

No. 501

農業の話をしよう!! · · · JA月形町広報誌

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報



2019年11月号



令和元年産大豆収穫

11月のこよみ

霜月(しもごき)

寒さが厳しくなり、霜を見かけること
が多くなる月です。

- 3日【文化の日】
- 8日【立冬】次第に冷気が深くなり、こよみの上で冬に入る日
- 9日【全国火災予防運動】119番のゴロに合わせ、火災を予防する日
- 19日【農協法公布記念日】制定72年目
- 22日【小雪】寒気が増し、雨が降って雪となる頃
- 23日【勤労感謝の日】勤労を喜び、生涯を祝いお互いに感謝する日

今月の行事予定

- 1日 南空知JA監事協議会総会
ならびに研修会
- 5日 内部監査
- 11日 消防訓練
- 12日 JA北海道大会実践フォーラム
- 14日 農事組合長会議
- 21日 第10回企画会議
金融・営農合同委員会
- 22日 第10回理事会
- 役員・部課長コンプライアンス研修会
- 25日 花き生産組合出荷反省会
- 26日 第3回定期監査
- 蔬菜生産組合出荷反省会
- 30日 エーコープつきがた棚卸し

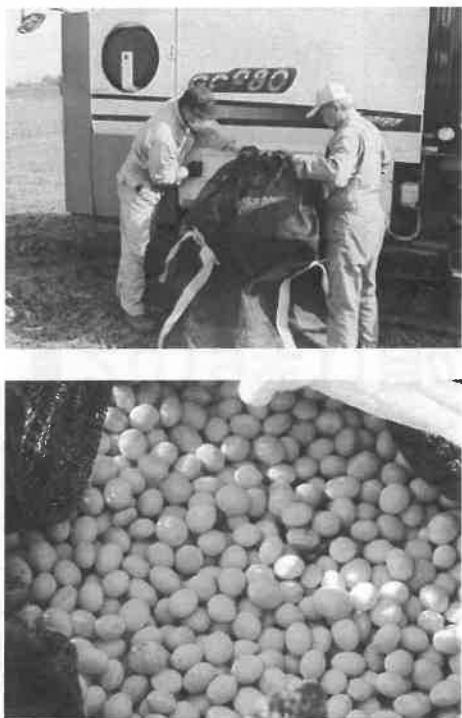
URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

令和元年産大豆の収穫作業 及び豆工房操業開始

10月に入り町内各地区で大豆の収穫作業が始まりました。

今年は発芽時の干ばつにより生育状況のバラつきがあり、管理の難しい年でしたが、収量は平年並みを期待出来そうです。10月4日から大豆調製施設「豆工房」で受入及び調整作業を開始しており、来年1月下旬頃まで調製作業が続く見込みです。

昼夜の寒暖差で体調を崩しやすい季節となつてきました。農作業中の事故・体調管理には十分気を付けて作業を行つてください。



JJA空知農協青年部南部ブロック 親睦スポーツ大会開催

10月20日、栗沢町のB&G海洋センターで空知農協青年部南部ブロックスポーツ親睦会が開催されました。

行なわれた種目はミニバレーで、南空知の8JA・16チームが参加し汗を流しました。

当農協青年部はBチームが決勝トーナメントに進み、見事優勝！昨年に続き2連覇を果たしました。また大会 MVPにはJJA月形町女性職員の小中谷ほのかが選ばれました。次年度も優勝目指して頑張ります！！

一日ホクレン開催

10月24日にホクレンとJJA生産者との意見交換を目的とする1日ホクレンが月形町交流センターで開催されました。ホクレン岩見沢支所幹部職、JJA役職員、青年部、女性部、(株)エーコープ、各生産組合代表者が参加し、意見交換を行いました。農産園芸、米穀、農機燃料、物流、生活(エーコープ)部門に質問や要望が多数寄せられ、今後それぞれの現場で対応することとなりました。



優勝おめでとう！



Bチーム

J A月形町年金友の会バスツアー



10月16日にJA月形町年金友の会日帰りバスツアーを開催しました。

今回は色づき始めた紅葉を眺めながら旭川へ赴き、男山酒造り資料館での見学や日本酒の試飲、旭川市を一望しながらのランチビュッフェを楽しみ、旭川博物館では見ごたえのあるアイヌの歴史などの展示を見学したあと、二階果樹園で食べごろのリンゴや梨などをお土産に持ち帰り、帰路につきました。

今後も、会員の皆様にご参加いただけるような企画を考えて参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

年金友の会はJAで年金をお受取りいただいているお客様ならどなたでもご入会いただけます。お問い合わせは金融店舗まで。



旭川博物館



男山酒造



★10月2日～
蔵の匠受入・
出荷開始



★10月18、19日
ホクレン
月形給油所
冬タイヤ
キャンペーン

10月

Photo
News



★10月3日
カーネ部会
説明会



★11月1日
青年部農薬
容器回収



★10月30日
職員研修
(個人情報保護
の概要と対応)

地域おこし協力隊 加藤由紀の農業支援員日記

【6次産業化について】

10月、皆さんに6次産業化についてのアンケートをご記入いただきました。お忙しい中ご協力ありがとうございました。

今回のアンケートの意図は、「6次産業化」について月形の皆さんの認識はどのようなものか、また、6次産業化についてのお考えがあるかどうかを知るためでした。アンケートの設問「6次産業化をしてみたいと思いますか?」には、「してみたい」という回答が約15%あり、私の予想よりも皆さんのが興味の度合いは高いと感じました。ですが、既に6次産業化に興味があり、やってみたいなと思っていても「人手や資金が足りない/余裕がない」「自分のところだけではできない」「何から手を付ければいいのかわからない」「わからないことが多いすぎる」という思いを抱いている方もおられると思います。

地域おこし農業支援員の加藤は、6次産業化のプロではありませんが、着任後から勉強や情報収集を重ねており、農業者の皆さんからのご興味やご相談に対応できる体制も整えつつあります。今後も年度内に6次産業化についての活動を行う予定ですので、これを機会に皆さんにも月形町の農畜産物の6次産業化について少し考えていただけたら嬉しいです。インターネットをお使いになれる方はご自身でお調べになるのも良いと思いますし、北海道にも公的な相談機関(『北海道6次産業化サポートセンター』<https://www.h6sc.net/>)がありますので、そちらに直接問い合わせなさることも可能です。



~エーコープつきがたとホクレン月形給油所が冬季営業時間に変わります~

エーコープ→通常日も祝祭日も開店9時～閉店18時
給油所→通常日 開店8時～閉店18時
祝祭日 開店8時～閉店17時30分

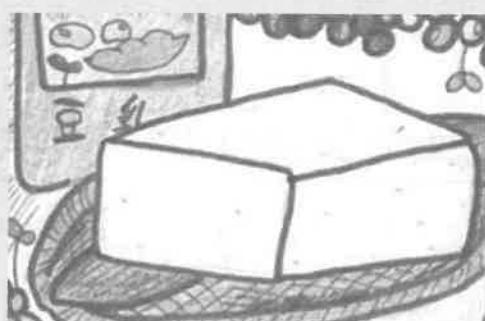
- 作り方
- 豆乳を沸騰させないようにあたためる。(中火で70～80℃が目安)
 - 火を止めてにがりを回し入れ、分離しているか確認する。分離できたら、全体をかき混ぜ、ふたをし、10分置く。
 - 底面に穴を開けた豆腐パックにペーパータオルを敷き、鍋の中から豆腐をすくいだし入れる。表面を平らにし、軽く押し固める。底から水が抜けるように容器の下に網等を敷き、バットに入れておく。
 - しばらく置いて水分が抜けていたら完成!(滑らかな豆腐にしたい場合、水分の出が少ないと食べるのがオススメ!)
- ※一晩あくと、よりギュッと締まった豆腐になります。

豆腐について

豆腐には様々な栄養成分が含まれてあり、海外でも注目の高いスーパーフードです。
・イソフラボン→ホルモンに似た働きをし、骨粗鬆症、婦人がん予防に効果がある。
・美容、健康、長寿全てに効果的であるため、海外で注目を集めています。ちなみに海外での呼び名は「TOFU」そのままである。

豆乳から豆腐づくり(1丁分) 和食

所要時間30分～



無調整豆乳…500ml (冷やしておく)
にがり…小さじ2 (10ml前後)

月形町の特産品を使ったレシピ紹介

レシピはJA月形町ホームページ ブログコーナーでも見ることが出来ます
＊ レシピに対するリクエストも受付中です。ぜひ意見を寄せてください!

令和元年十一月十九日

農協法公布記念日にあたつて

～組合員・役職員へのメッセージ～



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

本年九月三十日、本会は平成二十七年の農協法改正に伴い法律上代表、総合調整が規定されている位置付けを連合会に移行しましたが、名称は変更されず、事業と

しても会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されているため、今後も引き続き、中央会が果たすべき基本的な機能であるJAグループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支えるJAをサポートして参りますので、引き続きご支援、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

さて、昭和二十二年十一月十九日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で七十二年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的・社会的地位の向上」を図り、

国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至つております。

そのような中、「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に昨年4月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によつて力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（JCA）が発足したところです。

昨年開催した第二十九回JA北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道五〇万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実

会的取組みも行われております。また、昨年の北海道胆振東部地震のように大規模災害が発生した際には、組合員・JA・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入、協同組合による募金活動など、組織内外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動によって、被災地域の復旧、復興支援に大きな役割を果たしているところです。

「JCAに集う組合員、役職員の皆様は、競争ではなく共生の社会を創り出す社会システムの一つとして世界的に評価され、その価値と役割を高め始めている協同組合の仲間であること誇りとしながら、対話運動の実践を通じて、信頼と絆を土台にした新たな協同組合の価値創造と、食と農でつながるサポーター五五〇万人づくりによつて、協同活動の輪を広げて頂きたくと考えています。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業と地域社会へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持つて農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたつてのメッセージと致します。

消費税及び地方消費税の納税は期限内に

消費税及び地方消費税の税率が、令和元年10月1日から10%となっています。(注)

(注) 税率引き上げと同時に、軽減税率制度が実施されます。

期限内納付のために、

○課税事業者の方は、計画的な納税資金のご準備をお願いします。

○「ダイレクト納付」「振替納税（個人事業の方）」「クレジットカード納付」などの便利な納付手段を是非ご利用ください。

※詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください

ロータリー等を装着したまま公道走行が可能になりました！

ロータリー等の直装型作業機*を装着した状態のトラクターが、一定の条件を満たした場合に公道走行が可能となりました。周囲の方々への安全を第一に、注意して走行してください。

*直装型作業機：けん引タイプでない、ロータリー、ハロー、直装式ブームスプレーヤ、播種機等のトラクターに直接装着する作業機

Q. 一定の条件とはどのようなものですか？

A. 灯火器類、作業機の幅、最高速度、運転免許などの確認が必要となります。

詳しくはお近くの農機販売店や、地方運輸局、(一社)日本農業機械工業会にご確認ください。



国土交通省 農林水産省

【お問い合わせ先】
農林水産省 生産局
技術普及課 03-6744-2111



http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikajka/kodosoko.html

(一社)日本農業機械工業会

日農工 公道走行



<http://www.jfmma.or.jp/koudou.htm>

JA銀行をご利用のお客さまへ

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

いつもJA銀行をご利用いただきありがとうございます。
このたび誠に勝手ながらATM・JAネット銀行等、一部のサービスを一時休止させていただきます。
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



現金のお引き出しはお早めに
休止期間中は銀行ATMや他の金融機関等を介した現金のお引き出しができませんので、あらかじめ現金をお引き出しあたぐ等の
ご準備をお願い申しあげます。

JA銀行ATM・現金自動預け戻し機による現金の出金や現金の入金等は、この期間中はご利用いただけません。JA銀行ホームページ
よりお問い合わせください。上記スクショURLの内容もホームページをご参照いただけない場合はござります。
<https://www.jabank.org/>

JA銀行



◎銀行外JAや他の金融機関等を介する取引につきましては、終日休止となります。
◎銀行内JA間での取引につきましては、10/19(土)の21時以降を除き、通常の土曜日とおりご利用頂けます。

退職

9月30日付
業務部 営農推進課
佐々木 智季



北海道農業協同組合中央会は平成27年の農協法改正により、令和元年9月30日をもって法律上の位置付けを、農業協同組合連合会に移行しました。改正法では、名称は変更しないことが認められ、事業としては会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されており、法律上の位置付けは変わるもの、中央会が果たすべき基本的な機能は変わらないと認識しております。

組織変更に伴い、9月30日に本会役職員に対して飛田会長より訓示を致しました。訓示の内容については、「JA北海道中央会」のYouTubeチャンネルよりご覧いただけます。

今後も引き続き、JAグループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支えるJAをサポートする役割をしっかりと果たして参ります。



JA北海道信連



10月5、6日、アクセスサッポロで開催された、こどものまち「ミニさっぽろ2019」に昨年に続きブース出展しました。「ミニさっぽろ」は、子ども達を対象にした職業体験のイベントであり、JAパンクのブースでは各ブースからの依頼を受けて、給料を用意する仕事を体験してもらいました。

子ども達に仕事の大変さや楽しさ、そして金融の大切さを伝える機会を提供することができました。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、平成20年より地域貢献活動の一環として、交通安全啓発運動を北海道警察本部と連携し「旗の波運動」として取組んでいます。街頭で小旗等を振り、ドライバーに交通安全を呼びかけ、交通事故の撲滅、および交通安全意識の向上を目的に実施しております。

今年度も札幌地区では9月27日に約50名で共済ビル前の街頭で実施しドライバー・歩行者へ交通安全を呼びかけました。



ホクレン



GAP（農業生産工程管理）の推進に向け、ホクレンは、農場評価の演習を盛り込んだ実践研修会を8月26～27日に札幌市内の学校法人・八紘学園北海道農業専門学校を会場に開催しました。参加者は道央圏のJA担当者・連合会職員など約10名で、日本生産者GAP協会の田上隆多事務局長を講師とし、農場評価制度の基本学習や会場となった同校農場にて実際の調査を演習しました。参加者の各組織での今後のGAP推進に期待しています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。10月発行分にはプレゼント付きアンケートもございますので是非応募にもチャレンジしてみてください。



がんばれ!日本の農業



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

理事会だより

第九回理事会議案
(令和元年十月二十四日開催)

付議第一号 「こめ工房」増設改修設備及び農産物集出荷集約施設建設計画（案）について

協議第一号 農林年金制度完了に伴う特例業務負担金の長期前納について

報告第一号 令和元年9月末現在組合員の動向について

報告第二号 令和元年9月末現在財務状況について

報告第三号 令和元年9月末現在事業計画実績対比について

報告第四号 令和元年度JA共済コンプライアンス点検結果について

報告第五号 貸付金棚上げ利息回収について

報告第六号 令和元年産米等農産物の集荷状況について

農民連盟
こんにちは
10月

10月10日	盟友 高松 春夫氏家族葬儀参列	委員長
10月10日	盟友 神馬 武一氏葬儀参列	書記長
10月16日	第4回（拡大）執行委員会	委員長・書記長・書記次長
10月30日～10月31日	南ブロック委員長・副委員長研修	委員長・副委員長
10月30日～11月2日	書記長・書記次長・事務局研修	書記次長

～お詫びと訂正～

広報誌10月号のこんにちは農民連盟より9月14日の行事名が無記入となっていました。正しくは「衆議院議員神谷ひろし政経セミナー 委員長・書記長」です。心よりお詫び申し上げます。

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

農協文庫 今月号 新刊のお知らせ

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。



2019年11月のおすすめ新刊図書のご案内

部屋で楽しむ きのこリウムの世界



水槽やガラス容器に菌床を入れ、コケをあしらって作る「きのこのテラリウム」。材料や作り方、管理のポイントなどをレベル別に解説。初心者でも安心して始められる。きのこの魅力にハマること間違いなし！

はるひごはんの ストウブ「ハレの日」レシピ



ストウブ料理の人気店による初のレシピ集。お店で好評のメニューや野菜たっぷりプレートをはじめ、人が集まるイベントやお正月に作りたいごちそうレシピを紹介。これまでのストウブ本にない魅力に出会える！

おかずがいらない ごっついスープ



具だくさんで食べ応えのあるスープレシピ全61品。野菜がたっぷりとれるのはもちろん、肉などのたんぱく質も入っているので、一品でお腹いっぱいに。メイン食材は2～3種のみで忙しいときにも大助かり！